



Design Seminar デザインセミナー デザイン分野のスペシャリストを招いた講習会

石巻工房

DIYの可能性を拡げるデザイン

[期日] 2017年2月15日(水)

[会場] 富山県産業高度化センター2F 会議室

2011年、震災復興のための公共工房として始まった石巻工房。震災の年の夏祭りでは、屋外での映画上映会のためのベンチを高校生と協働し、約40脚製作しました。同年秋には、世界的な家具メーカーのハーマン・ミラーが被災地支援プログラムを通じて協力。地域の被災者とともに家具づくりのワークショップを開催し、製作した家具を無償で提供しました。その後、メンバーはDIYにデザインで付加価値を与え、地域内外で販売するための「石巻工房ブランド」を設立。実力ある若手デザイナーらがデザインを提供し、屋外でも人が集い楽しめる家具のラインナップを増やしています。石巻工房代表、芦沢啓治さんを講師に迎え、短期間で地域ブランドを立ち上げたその手法をお聞きしました。



芦沢 啓治
(あしざわ・けいじ)
石巻工房代表・建築家

1996 横浜国立大学建築学科卒業
1996~2002 architecture WORKSHOP
2002~2004 super robot
2005 芦沢啓治建築設計事務所
2006 株式会社芦沢啓治建築設計事務所
2011 石巻工房設立
建築・リノベーションから照明、家具のデザインまで幅広く活動を展開。

スタートは「DIYで街の復興」

石巻工房はボランティアの公共工房としてスタートしました。お店をやっている被災した人たちがそこに来て、再び開店するために必要な家具などを自分たちで作る。誰かが作り方を教える、そんな工房です。私たちはまず政府の助成金に応募し、そのお金で材料や工具を買い揃えることから始めました。何人も人が、この工房を活用して潰れた店を再興の一助となりました。(工房は再興のお手伝いです。)浸水した商店街の店舗をDIYで修復・改装しオープンした「復興バー」も、この工房の活動から生まれたものです。銀座店にも別の人たちがOPENさせています。石巻工業高校の生徒たちとコラボレーションし約40脚のベンチを作り、街なかに設置する活動も行いました。これが「ISHINOMAKI BENCH」で、石巻工房が生み出した最初のプロダクトです。



ISHINOMAKI BENCH



復興バー



街なかに設置されたベンチ

デザインで短所を長所に

2011年秋に行ったアメリカの家具会社ハーマン・ミラーとのワークショップでは、仮設住宅で必要と思われる家具を提供しました。同時に「家具を作る技術も提供しよう」との考えで、家具デザイナーに2×4などの規格材を用いて、簡単な加工で作れるようなプロダクトのデザインを依頼。そこで生まれたのが、仮設住宅の暮らしで必要とされている「縁台」をテーマとする「ENDAI(エンダイ)」「EN STOOL」といったプロダクトです。その後も実力ある若手デザイナーらが石巻工房にデザインを提供し、工房で製作。これらを地域内外で販売していくという事業モデルへと発展していったのです。

その後も、デザイナーの協力によって、シンプルで素朴、頑丈、機能的なプロダクトが誕生しています。いずれも「材料や工具の不足」というデメリットを、デザインで「素人でも作れる・拙い技術でも作れる」というメリットに変えたプロダクトです。また、トートバッグなどの手芸製品もラインナップに加わりました。



ISHINOMAKI STOOL

ブランディングのための4つのポイント

石巻工房の経験から、ブランドを作っていく上で必要なこととして次の4つは特に重要ではないかと思っています。

- ①グッドデザイン: プロダクトそのもののデザイン。最も重要で、最も難しいことです。どうすればグッドデザインは生まれるのか?単純に言えば、いいデザイナーを雇うしかない。しかし作っているときは、誰もそれがグッドデザインかどうか分からない。売れてきてはじめてその良さが分かってくる。だからトライしていくしかないのです。
 - ②いい写真: コストをかけても、いいカメラマンを使い、いい写真を撮ること。商品を自分の生活の中に置けばどうなるかのイメージを喚起させるのがいい写真です。想像できて初めて人は商品を購入します。
 - ③いいグラフィック: いい写真を用いてブランドのコンセプトを過不足なく伝えられるグラフィックデザインです。ロゴやマークにもブランドの思想を貫くこと。
 - ④テキスト: 商品の特長や物語性を的確に伝えるコピー。海外への対応も考える必要があります。
- 以上はパッケージで考えるべき4つのポイントです。これらひとつひとつが、ブランドへの評価となってきます。これらに注意を払い、絶えず「気配り」を欠かさないこと。それがブランドを立ち上げ維持していく上で、大事なことだと思っています。



AA LOW STOOL